

6.21 大学立法粉砕

全学総決起集会

に結集せよ!!

理工学部の手元の学友諸君!!

今日の我々の闘いは、学校当局の授業再開を通じての分断政策、と今回会上呈されんとする「大学治安立法」と両面の攻撃を受けている。授業再開を通じての、学校当局の攻撃は、青紙という検閲制度を置き、学生の思想調査を行ない。又、一号館、七号館における一際の実生の活動を迫奪している。この事こそがいわば「大学立法」の本質であり、しかもその先取りの存在として理工学部の授業再開があることは明確である。

しかしながら学友諸君!!

我々は、この間の闘いを、「大学立法粉砕の第一歩」と位置付けて闘い抜いた。そして我々のクラス会決議（青紙撤廃、学内における言論・出版の自由を）での叫びは、一程程度の前進を見せたが、しかしながら古田体制の全同化とある「大学治安立法」は、我々の闘いに関係なく政府自民党の強行採決を通して成立しようとしている。

学友諸君!!

今日の学内闘争を、単なる政府の教費関係費の不足による矛盾の現れとしかとらえられない。社会党、共産党は、自民党の強確的姿勢の前に敗北していくのは当然である。又、我々は、欺瞞的な口々に革命的在存させる事が、今日不可能な中で、我々の闘いは、議員内で成立せんとする「大学立法」を、多くの学生、労働者の手によって議員外に引きつり出し、粉砕していく以外にはない。

6.21 午前中各科クラス会貫徹

午前12時 理工学部集員 (6号館前)

午後2時 全学総決起集会 (法学部1号館)